

文化観光課の目標（令和6年度）

文化観光課長 會田 知央

1 課の役割

文化観光課は、「観光まちづくり」を目的とし、観光の振興、歴史文化遺産の利活用及びそれらの情報を発信する役割を担っています。

しすいハーブガーデン、酒々井コミュニケーションセンター、まるごとしすいの管理運営を行っています。

2 個別事業とその目標

1 観光事業

町内外で開催されるイベントへ積極的に参加するとともに、SNSや地域情報誌を活用して情報発信をし、観光地としての魅力アップに努めます。

2 コミュニケーションセンター事業

酒々井プレミアム・アウトレットの集客効果を活かし、町の観光物産等を展示するとともに、町内の観光施設等と連携し、訪れる方に町の情報を広く提供することにより、町のイメージアップと誘客を図ります。

3 ハーブガーデン運営事業

しすい・ハーブガーデンの運営を行い、「ハーブのまち酒々井」のPRとあわせ、憩いの場の提供や、観光施設としての魅力向上に取り組みます。

4 まるごとしすい運営事業

民間経営の知見やノウハウを生かした自由な発想により、より効果的、効率的な運営を図るため、指定管理者による管理運営を行います。

5 まちの顔づくり推進事業

江戸時代に栄えた旧酒々井宿を「酒々井町の顔」として町並み保存・整備を行い、観光資源として活用すると共に、地域活性化に資するよう、歴史的建造物の利活用に取り組みます。

6 酒々井の伝説ものづくり事業

町の文化である民話や古文書等の地域の資源・宝を整理し、データ化を行い後世へ伝承するとともに、町内外へ発信します。

7 チャレンジ目標

令和5年度に策定した「歴史的建造物利活用計画」に基づき、町内の歴史的建造物の利活用について検討を進めます。